

**製品名: c-Kit ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08863**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体                                       |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF,ELISA                                |
| 反応性    | ヒト、マウス   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000 |
| 分子量  | 117kDa   |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | KIT  |
| 別名           | KIT; SCFR; Mast/stem cell growth factor receptor Kit; SCFR; Piebald trait protein; PBT; Proto-oncogene c-Kit; Tyrosine-protein kinase Kit; p145 c-kit; v-kit Hardy-Zuckerman 4 feline sarcoma viral oncogene homolog; CD antigen CD117 |
| 遺伝子 ID       | 3815.0   |
| SwissProt ID | P10721   |
| 免疫原          | 抗血清はヒト KIT 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 906-955  |

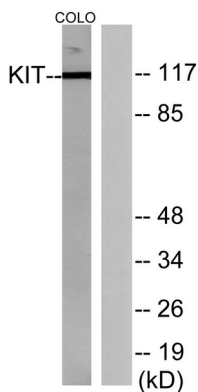
**背景**

この遺伝子は、プロトオンコジーン c-kit のヒトホモログをコードしています。c-kit は、ネコ肉腫ウイルスのオンコジーン v-kit の細胞ホモログとして初めて同定されました。このタンパク質は、MGF (マスト細胞増殖因子、幹細胞因子とも呼ばれる) の 3 型膜貫通型受容体です。この遺伝子の変異は、消化管間質腫瘍、マスト細胞疾患、急性骨髄性白血病、および白斑症と関連しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月]、触媒活性:  $ATP + a [タンパク質]-L-チロシン = ADP + a [タンパク質]-L-チロシンリン酸$ 。疾患: KIT の欠陥は、消化管間質腫瘍 (GIST) [MIM:606764]の原因です。疾患: KIT の欠陥は、まだら症[MIM:172800]の原因です。まだら症は、メラノサイトを欠いた白い皮膚と髪の毛の先天的な斑点を特徴とする、常染色体優性の遺伝性色素発達異常です。疾患: KIT の欠陥は、精巣腫瘍[MIM:273300]と関連付けられています。これには、胚細胞腫瘍 (GCT) または精巣胚細胞腫瘍 (TGCT) が含まれます。機能: これは、幹細胞因子 (肥満細胞増殖因子) の受容体です。チロシンタンパク質キナーゼ活性を有する。リガンドの結合により KIT は自己リン酸化され、ホスファチジルイノシトール 3 キナーゼ (Pi3K) などの基質と会合する。オンライン情報: CD117 エントリ、類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属する。チロシンキナーゼファミリー。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属する。チロシンキナーゼファミリー。CSF-1/PDGF 受容体サブファミリー。類似性: 1 つのタンパク質キナーゼドメインを含む。類似性: 5 つの Ig 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含む。サブユニット: APS と相互作用する。MPDZ と相互作用する (10 番目の PDZ ドメインを介して)。PTPRU と相互作用する。

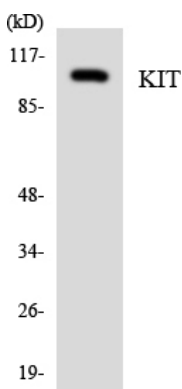
## 研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用、エンドサイトーシス、造血細胞系統、メラニン形成、癌における経路、急性骨髄性白血病、

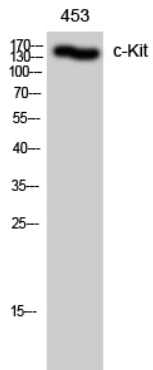
## 画像データ



COLO205 細胞ライセートの KIT 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



KIT 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



1: 500 に希釈した c-Kit ポリクローナル抗体を用いた 453 細胞のウェスタンブロット分析